

2015年9月24日

各位

会社名 マックスバリュ東北株式会社
 代表者名 代表取締役社長 内田和明
 (コード番号 2655 東証第2部)
 問合せ先 取締役
 経営企画本部長 山内紀幸
 (電話 018-847-2792)
 当社の親会社 イオン株式会社
 取締役兼代表執行役社長 岡田元也
 (コード番号 8267 東証第1部)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2016年2月期第2四半期において、固定資産の減損処理等により、下記のとおり特別損失を計上することとなりましたのでお知らせいたします。

またこれに加えて最近の業績動向を踏まえ、2015年4月9日に公表した第2四半期累計期間(2015年3月1日～2015年8月31日)及び通期(2015年3月1日～2016年2月29日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社が保有する店舗等の一部の固定資産について、収益性の低下等による減損の兆候が認められたため、その認識・測定を行った結果、2016年2月期第2四半期において、固定資産の減損損失83百万円を特別損失として計上することといたしました。

2. 業績予想数値の修正

(1) 2016年2月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2015年3月1日～2015年8月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 57,600	百万円 300	百万円 250	百万円 150	円 銭 8 24
今回発表予想 (B)	57,900	710	690	510	28 02
増減額 (B-A)	300	410	440	360	
増減率 (%)	0.5	136.7	176.0	240.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2015年2月期第2四半期)	57,011	222	220	113	6 26

(2) 2016年2月期通期個別業績予想数値の修正(2015年3月1日～2016年2月29日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 113,000	百万円 500	百万円 400	百万円 200	円 銭 10 99
今回発表予想 (B)	113,000	1,000	950	600	32 96
増減額 (B-A)	0	500	550	400	
増減率 (%)	0.0	100.0	137.5	200.0	
(ご参考)前期実績 (2015年2月期)	110,968	245	231	△ 973	△ 53 51

3. 修正の理由

2016年2月期第2四半期累計期間の業績については、競合各社との価格競争や業種・業態を超えた競争が激化するなど厳しい状況の中、前年同期と比べて客数や客単価が回復傾向にあることにより営業収益はほぼ当初予想通りとなる見通しです。一方売上総利益率は売価変更ロスの削減等により前年同期より上昇する見込みであり、経費面でもコスト構造改革を継続して進めた結果既存店ベースの経費総額は前年同期実績を下回る見込みです。こうしたことから営業利益及び経常利益はそれぞれ当初予想を上回り710百万円、690百万円となる見通しです。また四半期純利益は、今回特別損失を計上することといたしましたが、当初予想を上回り510百万円の四半期純利益になる見通しとなりました。

通期業績予想数値に関しましては、上半期の業績予想の修正を踏まえ、営業利益、経常利益、当期純利益の見直しを行ったものです。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の実績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上